



笑顔いっぱい かがやく入谷っ子

子供たちの豊かな心

いつも地域の方が子供たちの安全の見守りをしてくださっています。座間駅方面、梨木坂、桜田方面、四谷方面、学校前の横断歩道等、多くの方が見守ってくださっています。暑さが厳しい時も、寒さが厳しい時も、雨の日も、大荒れの天候の時も、いつも変わらず見守ってくださる方々がおられます。温かな視線があることを、子供たちは感じていると思います。以前、「いつもありがとうございます。」と声をかけてくれる子供たちがいると伺いました。卒業する6年生から、「今までありがとうございました。」という言葉をかけられたという話も伺いました。今週は、座間駅のスクランブル交差点で子供たちを見守ってくださっている方が、梨木坂を下って来られ、話をしてくださいました。スクランブル交差点で年配の方が転んでしまった様子に気づいた子が、その方のところに行って助けようとしたということでした。その子は、交差点を渡り終えたところだったようですが転んだことに気づき、とっさに行動をおこしたとのこと。何かあった時にすぐに行動できる子供たちの姿が本当に素晴らしいと何度もお話くださいました。校外でも相手を思うことができる子供たち。日常の中で積み重ねている小さな行動がいざという時に姿として現れるのだらうと思います。

11月2日(火)に市制50周年記念ということで、ざまりん給食をいただきました。座間の農家の方が作ってくださった野菜と、入谷小学校の近くの田んぼで育てら

れた「はるみ米」が使用されました。各クラスから、農家の方へのお手紙が寄せられました。農家の方と子供たちを繋ぐ取組の一つとして、栄養教諭が考えた企画です。子供たちから寄せられた手紙の一部の紹介です。手紙から温かな思いが伝わります。

- ・ざまりん給食とてもおいしかったです。ありがとうございます。作物カレンダーのことを学習しました。一年にすごい数の野菜を育てていることが分かったので農家さんに感しゃして、野さいを食べたいです。
- ・お米を作ってくれて、ありがとうございます。農家の学習をしました。大へんと分かったので、もっともっといつもより味わって食べます。
- ・ざまりん給食のお米は一つ一つのつぶがやわらかく、この一つぶが何人かの手で大事に育ててできた物だと思うとすごくうれしかったです。
- ・私は、いつも野菜を食べて元気をもらっています。それは、野菜を作ってくれている農家のおかげです。手間をかけて作って、とどけてくれて、ありがとうございます。
- ・野菜をいつも作ってくださり、ありがとうございます。シャキシャキしていて、甘くて、とてもおいしかったです。これからも、野菜を食べられることにありがたみを持ち、たくさん食べたいと思います。ありがとうございました。

さらに心が豊かに育っていくように、人と人との繋がりを大切に、教育活動を充実させていきたいと思っています。